

長野県過疎地域持続的発展方針（改定案）に係る意見募集の結果について

1 パブリックコメント（県民意見公募手続）による意見提出

（１）募集期間

令和７年９月１日（月）から１０月１日（水）まで（３１日間）

（２）提出のあった意見・提言数

８件（３者）

（３）意見の内容と県の考え方

No.	頁	項目名	意見等の内容	県の対応・考え方
1	45	5 生活環境の整備 （２）取組の方向	エ 消防・救急体制の整備 に 消防団員の確保に当たっては、幼少期からの防災学習等 を通じて、地域の将来を担う子どもの防災意識を向上さ せ、地域のリーダーを担えるような人材の育成・確保が 重要である点を記載願いたい。	ご意見を踏まえて、記載を追加しました。
2	45-46	5 生活環境の整備 （２）取組の方向	オ 住環境の整備・景観形成の促進 に ・地震による住宅等の倒壊から、住民の財産を守るため に、住宅政策に加え「地震保険」等自然災害に備える保 険に加入することが「自助」として有効である点を記載 願いたい。	ご意見を踏まえて、記載を追加しました。
3	46	5 生活環境の整備 （２）取組の方向	カ 安全なまちづくりの推進 に ・地域で犯罪や交通事故を減らすためには、地域で大人 と子どもが一体となって取り組める活動の展開が重要で ある点を記載願いたい。	ご意見を踏まえて、記載を追加しました。
4	46	5 生活環境の整備 （２）取組の方向	キ 災害に強い県土づくりの推進 に ・防災減災対策の基盤整備も重要であるが、災害発生時 に適切な行動がとれるように平常時からの防災情報のリ テラシー向上も重要であるので、防災・減災対策のソフ ト面についても明示してほしい。	ご意見を踏まえて、記載を追加しました。
5	57	8 教育の振興 （２）取組の方向	エ 多様な学習機会の提供 について ・地域の実情に応じた身近な社会教育施設の利活用・機 能向上、信州やまほいく（信州型自然保育）等の豊かな 自然環境を活かした幼児教育・保育の充実、豊かな自然 環境や地域の様々な資源を活かした多様な学びの場の提 供することに賛同する。	多様な学習機会の提供について、賛同いただきありがと うございます。

6	57-58	8 教育の振興 (2) 取組の方向	オ 地域とともにある学校づくり について ・コミュニティスクールの仕組みを活かして学校と地域との協働活動を充実を図ることに賛同する。	コミュニティスクールの仕組みを活かした学校と地域との協働活動の充実について、賛同いただきありがとうございます。
7	62	11 再生可能エネルギーの利用の推進	木質バイオマス発電事業や小水力発電事業につきまして、設計、施工、運用に関する書類作成を、VBA等のソフトウェア開発言語を応用して、効率化できる検討をお願いしたい。	過疎地域における再生可能エネルギーの利用の推進にあたっては、《施策の展開》に記載のとおり、小水力等の再エネ発電設備の導入を支援することとしております。いただいた書類作成の効率化に関するご意見については、今後の支援の参考にさせていただきます。
8	-	-	過疎地域で、外国人労働者を受入れする場合はイスラム街や中国人コミュニティが出来ないように配慮していただきたい。	市町村や関係機関と連携・協力して、ご指摘のような地域における分断が起こらないよう、日本人も外国人も共に安心して暮らすことのできる地域づくりに努めてまいります。

2 市町村からの意見提出

(1) 提出のあった意見・提言数

12件（2団体）

(2) 意見の内容と県の考え方

※記載のページは、意見募集時の方針案のページです。

No.	頁	項目名	意見等の内容	県の対応・考え方
1	20	1 移住・定住・二地域居住・地域間交流の促進、人材育成 (1) 現状と課題	ア 移住・定住の促進の《課題》における ・「少子高齢化や若年層の県外流出により、地域コミュニティの維持機能が低下しています。」の「少子高齢化や若年層の県外流出」以降に、 「核家族化、個人の価値観の多様化、定年延長による地域コミュニティの人材不足など」の文章を入れてほしい。	ご意見を踏まえ、記載を追加しました。
2	41	5 生活環境の整備 (1) 現状と課題	イ 下水処理施設の整備 の《課題》について ・「技術者不足」は唐突で違和感があるため「社会情勢の変化」などが一般的ではないか。	ご意見を踏まえ、記載を追加しました。
3	41	5 生活環境の整備 (1) 現状と課題	イ 下水処理施設の整備 の《課題》について ・効果的な「整備」と言うより、「運転・維持管理」の方が適当ではないか。	ご指摘のとおり「整備」から「維持管理」へ移行しているため、修文しました。
4	41	5 生活環境の整備 (1) 現状と課題	イ 下水処理施設の整備 の《課題》について ・老朽化対策についての追記が必要ではないか。	No. 3のご意見について、老朽化対策の趣旨を含む形で修文しました。

No.	頁	項目名	意見等の内容	県の対応・考え方
5	62	11 再生可能エネルギーの利用の推進 (1) 現状と課題	《現状・成果》について ・「再生可能エネルギー普及総合支援事業」及び「1村1自然エネルギープロジェクト」の件数は過疎地域等以外の件数を除いたものを計上してほしい。	ご意見を踏まえ、修文しました。
6	62	11 再生可能エネルギーの利用の推進 (1) 現状と課題	《現状・成果》について ・件数の累計期間は、本方針の対象期間と同程度である5年間程度としてほしい。	ご意見を踏まえ、修文しました。
7	62	11 再生可能エネルギーの利用の推進 (2) 取組の方向	《施策の展開》について ・再生可能エネルギーの地域との調和についての記述を、過疎地域等ならではの事情にも触れた上で、加えてほしい。	ご意見を踏まえ、記載を追加しました。
8	62	11 再生可能エネルギーの利用の推進 (2) 取組の方向	《施策の展開》について ・「再生可能エネルギー発電等設備の立地を進めようとする過疎地域等における、脱炭素の推進、エネルギーレジリエンスの強化、エネルギーコストの削減、雇用の創出といった地域への裨益を生み出す仕組みづくりを支援します。」を加えてほしい。	ご意見の趣旨を踏まえ、《基本的な方針》及び《施策の展開》を修文しました。
9	64	12 その他地域の持続的発展に関し必要な事項 (2) 取組の方向	《基本的な方針》にある「地域コミュニティを支える団体」と、《施策の展開》のアの丸4つ目「地域コミュニティ活動に取り組む団体等」は同じ団体のことを言っているのか。同じであれば表現（名称）を統一いただきたい。	ご意見を踏まえ、「地域コミュニティ活動に取り組む団体等」に表現を統一しました。
10	71	4 南信州地域 (2) 取組の方向	南信州地域振興局が中心となって取り組んでいる「南信州民俗芸能継承推進協議会」などの事例を明記して、民俗芸能を活かした南信州の地域づくりを推進することを追記してほしい。 例：当地域の民俗芸能は、未来に活かすべき貴重な資産であるため、継承団体や市町村、広域連合、県が手を取り合い、「南信州民俗芸能継承推進協議会」を中心に民俗芸能を活かした地域づくりを推進します。	ご意見を踏まえ、記載を追加しました。

No.	頁	項目名	意見等の内容	県の対応・考え方
11	71	4 南信州地域 (2) 取組の方向	「豊かな自然や地域資源を活かした特色ある教育環境の向上を進めるとともに、山村留学及び移住体験プログラムによる教育移住の取組を推進します。」という内容を追記してほしい。	ご意見を踏まえ、記載を修文しました。
12	76	6 松本地域 (2) 取組の方向	「安曇野わさび田湧水群などの自然豊かな田園風景、」に「水辺空間」を追記してほしい。	ご意見を踏まえ、記載を追加しました。